



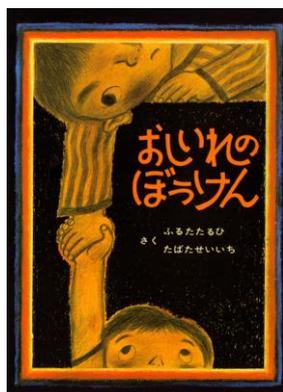
温かい春の気配を感じるようになり、令和7年度が修了する時期となりました。今年度もPTA役員さんをはじめ、保護者の皆様に温かく見守りご協力いただいたおかげで、日頃の保育やすべての行事を無事に行うことができました。職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

今年度も園生活の様々な場面で子どもたちの頑張る姿をたくさん見てきました。チャレンジ賞の取り組みもその一つですが、その他にも苦手なことに挑戦したり、小さい子に優しくしたり、頑張っている友達を応援したりする姿を目にすると、胸がいっぱいでとても嬉しい気持ちになりました。敬愛幼稚園の子どもたちはどの子もみんな素晴らしい宝物の存在です。保護者の方からするとまだまだ心配なところはあるかと思いますが、どうかお子さんを信じて、見守っていただきますようお願いいたします。これからは、幼稚園で経験したことを根っこにして大きくたくましく成長していくことでしょう。年長さんは卒園となり、新たなステージに向かいます。忙しい毎日ですが、子どもに目をかけ、手をかけ、愛情をかけて温かく包み込んであげてください。私たち職員もお子さんの成長を心より祈っております。

園長 和田 由美



	今月のねらい	今月のうた
年少	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人がのびのびと活動し、小グループでの遊びを楽しむ 自分でできるようになったことに自信を持ち、進級への期待をもつ 	いぬのおまわりさん うれしいひなまつり
年中	<ul style="list-style-type: none"> 意見を伝えあいながら、グループでの遊びを存分に楽しむ 年長組になる喜びと期待をもち、いろいろな活動に意欲的に取り組む 	いぬのおまわりさん みんなともだち
年長	<ul style="list-style-type: none"> 卒園式までの見通しをもち、意欲的に遊びや活動に参加する 最後の園生活を存分に楽しみ、就学への期待を高める 	6さいのうた さよなら ぼくたちのようちえん



「おいしいのぼうけん」 ふるたたるひ、たばたせいいち:さく

お昼寝の時間に走り回っていた男の子が先生に怒られて押し入れに入れられてしまいます。「押し入れに閉じ込めてしまうなんて虐待だ!」と思ってしまうかもしれませんが、それとは裏腹に温かい物語が展開されます。さとしとあきらが友情を育む姿、みずの先生が子ども達のことを真剣に考えて悩む姿、みずの先生を温かく見守るきむら先生の姿、たくさんの思いやりが詰まった絵本です。この絵本の物語は、保育園から一転、ねずみばあさんの住む空想の世界まで広がります。現実の世界と空想の世界を通して、大人にも子どもにも何かを省みる機会を与えてくれることでしょう。幼稚園でも大人気のお話です。